

お金の知識をもっと身近に

第2号

# ライフマネー通信

Supported by  
日本財団  
THE NIPPON  
FOUNDATION

特定非営利活動法人 NPO かなびの丘

## あなたは家族や友人とお金について話し合っていますか？

みなさんは最近、ご家族やご友人とお金について話されましたか。消費税が増税になったり、キャッシュレス・ポイント還元があったりとお金にまつわる大きな出来事があったので話題に上ったかもしれません。これから年末に近づくとお金の動きが大きくなっていきますので話題になることも多くなっていくと思います。

さて、少し前にブームになりました「終活」は覚えておられるでしょうか。自分にもしものことがあった時に家族が困らないように色々と整理しておくものです。自分の人生の振り返りにも役立つとしてメディアでも取り上げられました。今も書店には多くのエンディングノートや関連書籍が並んでいます。そのエンディングノートの多くを占める内容は、自分の財産やそれらをどうしてほしいのかです。つまり、相続に関わる部分ですね。記入していくと意外と把握できていなかったりします。

エンディングノートは一人で書き上げる必要はありません。家族と確認しながら書いていくこともできます（家族に内緒の財産もあるかもしれませんが…）。当法人では家族とワイワイ言いながら書いていくこ

とをおススメしています。それはお金について話し合うとても良い機会となるためです。ニュースで流れるような社会一般の出来事ではなく、自分の、家族のお金について考える機会はほとんどありません。意識していないとなかなか作ることはできません。

今も大きな被害が出ている振り込め詐欺等の「特殊詐欺」の有効な対策として家族間でしっかりと話し合っておくことの重要性が指摘されています。話しにくい話題だからこそ、詐欺グループはあなたの家族とのコミュニケーション不足を狙っているのです。

繰り返しになりますが、お金の話は家族であっても話しにくいものです。いきなり相続の話は難しいですが、日ごろのお金の使い方等身近な話題からコミュニケーションをとっていきましょう。

